

**【創育クリエートメールマガジン vol.23】 [問いを立てる力]**

2019.2.8 発行

日頃は格別のご愛顧を賜りまして、ありがとうございます。

本メールは、弊社、創育クリエートが送信元となり、森上教育研究所の協力のもと、教育業界に関するさまざまな情報をお届けするメールマガジン「創育クリエートメールマガジン」です。

なお、本メールは、日頃お付き合いのある、学校関係者様、企業ご担当者様、以前にお名刺を交換させていただいた方へお送りしています。

今回のテーマは「問いを立てる力」です。

ぜひ御愛読いただければ幸いです。

\*\*\*\*\*

＝問いを立てる力＝

今回の高校学習指導要領改訂では、理数教育の充実を目的とする「理数探究基礎」と「理数探究」が新設されます。先日、これらの科目の取組みやその課題を考えるシンポジウム「『理数探究』を探究する」が、東京理科大学で行われました。

前半では、シンポジウムを主催する理数教育研究センターの秋山仁センター長から、基調講演としてSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の成果と課題についてのお話がありました。その後、経済産業省浅野大介氏から「未来の教室」実証事業の現状について、文部科学省遠山一郎氏から教科「理数」の方向性についての講演、首都大学東京福田公子准教授、都立国立高校大野智久先生、都立淵江高校白石直樹先生から自校の取組みについてのショートスピーチが行われました。後半は、5人の講演者によるパネルディスカッションがありました。満席となった会場からの質問や意見も活発に出され、新たな教科「理数探究」に対する関心の高さを感じるとともに、取組みに対する不安も垣間見えたシンポジウムでした。

この中で、パネリストの方々、会場から指摘された共通の課題が「問いを立てる力をいかに育てるか」というものでした。

理数探究に関わらず、探究学習では自ら探究課題を設定することがスタートになります。しかし、多くの高校生、大学生は与えられた課題を探究していく力はあっても、自ら課題を見つける、つまり問いを立てる力が弱いとの指摘がありました。

シンポジウムで提示された国立高校の実践例報告では、テーマ設定の前に、自然観察や顕微鏡実習といった、対象を徹底して「見る」という活動を3回行っているとあります。

「心ここに在らざれば視れども見えず」というように、私たちは周囲のものを見ているようで、実際のところ見えていないことが多いのではないのでしょうか。生徒たちにこうしたことに気づかせ、つぶさに見る、比較して見る、考えながら見るといった、「見る」ことの技術を教えるのも、問いを立てるためには重要なことなのかもしれません。

AIはその進化によって、過去の課題解決の情報から学習し、多くの課題解決を行えるようになります。だとすれば、人間にとって今後重要になるのは、課題発見力。つまり「問いを立てる力」です。2022年から実施される新指導要領に向けて、理数探究を単なる実験・観察で終わらせないようにするため、探究活動をいかに実践していくかということを考えると同時に、「問いを立てる力」をいかに育むかということも大きな課題の1つと言えるかもしれません。

(執筆：森上教育研究所アソシエイツ 高橋 真実)

\*\*\*\*\*

いかがでしたでしょうか？

本メールマガジンの内容等についてのご意見、アドレス変更、配信停止については、

下記 E-mail アドレスよりご連絡をお願いいたします。

▽メルマガのバックナンバーは下記 URL よりご覧いただけます。

<http://www.soiku-c.co.jp/mailmagazine.html>

■送信元：株式会社 創育クリエート

東京都港区西新橋 3-24-3 川名ビル

T E L . 03-5472-5772

【配信停止・お問い合わせ】

[create@soiku-c.co.jp](mailto:create@soiku-c.co.jp)

■□□-----

▼創育クリエートHP▼

<http://www.soiku-c.co.jp/>

[事業内容]

広報ツール制作、WEB コミュニケーション、  
教育メディア事業、広告代理、IT ソリューション  
などの事業を展開しています。

■広報ツール制作

<http://www.soiku-c.co.jp/contents1.html>

■ 広告代理業

<http://www.soiku-c.co.jp/contents4.html>

■ 情報誌編集

<http://www.soiku-c.co.jp/contents3.html>

■ WEB ページ制作

<http://www.soiku-c.co.jp/contents2.html>

■ IT ソリューション

<http://www.soiku-c.co.jp/contents5.html>

[採用情報]

現在、外部パートナーを募集しています。

<http://www.soiku-c.co.jp/employment.html>

-----■□□

次回も皆さまにとって有益となるような教育情報のメールマガジンを配信できるように努めて参りたいと思います。